

美瑛岳

美瑛町立美瑛中学校
学校だより
令和5年6月号

1年で最も熱くなれる月

校長 金山 達也

4月教育活動のスタート、5月体育祭、そして6月は部活動。中学校生活にとってこの6月は、1年のなかで最も熱くなれる月となりました。特に3年生にとっては、最後の中体連の大会です。ほとんどの競技が負ければ3年生は引退となります。私自身、できれば一つでも多く勝って、3年生の活躍の場を増やしてあげたい・・・そんな想いで部活の指導をしてきました。25年間野球部の監督として感じてきたことは、指導者自身にとっても1年間の集大成となる大会であるということです。選手とともに、指導者も一緒にプレーしています。選手の体調管理から始まり、モチベーションの維持、選手起用、采配、アフターケア・・・これまでの多くの時間を費やし、選手とともに過ごしてきました。だからこそ、全員が一体となって熱くなれる大会とも言えます。この5月に感染症の分類が変わったことで、今年の大会はさらに応援の制限もなくなってきています。この学校だよりが届く頃には、地区大会は終了していますが、保護者のみなさんや地域のみなさんへのお願いとして、美瑛中学校の選手の健闘をたたえてほしいと思います。

コミュニティスクール（CS）事業について

昨年の10月号でコミュニティスクールについて書かせていただきました。その目的は、以下の通りです。

学校と家庭・地域のつながりをより一層深め、地域住民が学校運営に積極的に参画する仕組みを構築しながら、双方の信頼関係を築くとともに、学校の教育活動の一層の充実を図ることを目指す。

美瑛中学校がコミュニティスクールの指定を受けて、今年で7年目を迎えます。その当時から継続してきている取組として、美瑛町教育委員会と連携し、美瑛中学校から美瑛神社に続く通りを「あいさつ通り」と名付け、その沿道に花（3年ほど前からはコキア）を植えています。最初は美瑛中学校の校門付近のみでしたが、年々その範囲を広げてきています。コロナ禍もあり、制限されてきた活動ですが、去る6月17日（土）に田之岡CS会長をはじめとするCS役員の皆様、江花PTA会長をはじめとするPTA役員の皆様、そして生徒を代表して、文化クラブのみなさんが集まりました。今年は、東町町内会の石井会長さんをはじめとする地域の方の参加もいただきました。当日は、8時30分から1時間ほどの活動を予定していましたが、天候にも恵まれ、手際もよく、30分ほどで終了しました。これから秋にかけて育ったコキアが、みなさんの登下校を見守ってくれることを願っています。一方、昨年度の卒業式には、CS事業の新たな試みとして、卒業生の胸に飾る花の代わりに「コサージュ」を作成し、大変好評でした。少しずつではありますが、地域のコミュニティとしての美瑛中学校を目指していきます。今後ともご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

たくさんの声が響いた体育祭

5月27日（土）天気予報は「雨のち晴れ」生徒達も先生方もやる気いっぱいスタートした体育祭。予報通り、徐々に日差しは強くなり、力を合わせて競技に臨む生徒たちの輝きも増すようでした。新型コロナウイルス感染症の分類変更により、会場には観客席からの声援と生徒たちの歓声が響く、本来の体育祭が戻ってきました。多くの皆様のご来校とたくさんの応援、ありがとうございました。



～トマトの苗植え～ 2年技術科

6月9日（金）技術科の2年生の学習活動として、トマトの苗植えが行われました。2年生みんな一緒に、しっかりと育つようお願いを込めながら、苗を植えていきました。



音楽演奏（戦没者慰霊祭）

6月15日（木）例年、音楽行進が実施されておりましたが、今年は町民センターでの音楽演奏が行われました。本校から吹奏楽部が参加し、素晴らしい演奏を町民の皆さんに向けて披露しました。また吹奏楽部はヘルシーマラソンでも演奏し、大会を大いに盛り上げました。



美瑛中ギャラリー



5月 体育祭に向けて
1年生が特訓をして
いました。

5/20 缶トリ一作戦
文化クラブ、吹奏楽、生徒会が参加しました。



5/23PTA 全体役員会
今後のPTA活動の
計画を立てました。



6/17CS活動:コキア
生徒と地域の方で楽しく
作業しました。

